

「大手川に自然と親しむ空間を作ろう！」



ニュース

創刊号

平成18年9月発行

計画地をどのように整備したらよいかについて、現地見学の結果もふまえて話し合いました！



大手川の河川改修を進めるにあたり、中流部の蛇行区間の改修によって残る旧河川部分の有効利用を検討しています。具体的には、生き物にも配慮した川とふれあえる空間の整備についてワークショップを開催し、みなさんで意見を出し合って考えていきたいと思っています。

つきましては、第1回ワークショップが平成18年8月20日(日曜日)に開催されましたので、その概要についてお知らせします。

検討対象位置図

宮津市宇滝馬、喜多地区の大手川の一部



ワークショップのスケジュール

- 第1回** **今回**
「大手川の現状を理解し、『自然と親しむ空間』の整備方針を決めよう！」
◇日時：平成18年8月20日(日曜日)
◇場所：宮津市保健センター
- 第2回**
「具体的なアイデアを出そう！！」
◇日時：平成18年10月22日(予定)
◇場所：宮津市保健センター(予定)
- 第3回**
「模型をつくってプランを考えよう！」
◇日時：平成18年11月下旬(予定)
◇場所：未定(宮津市内)

第1回

ワークショップの概要

第1回ワークショップには
25名の方が
参加されました！

1 開会

- 開会のあいさつが行われました。
- オブザーバーの東山先生をご紹介しました。



2 大手川河川整備計画、計画地の様子や自然と親しむ空間づくりについて理解しよう！

- 大手川の川づくりの考え方や実施されている事業、整備のイメージについて説明されました。



- 計画地と新しい整備計画の状況、自然と親しむ空間づくりについて説明されました。



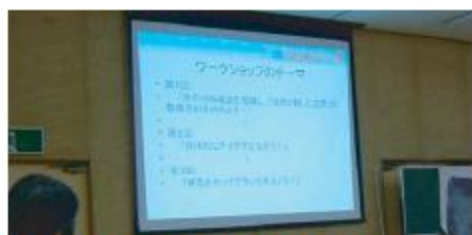
3 現地を見学しよう！

- 下流の大手橋～上流の上宮津地区にかけて、魚等の調査を行っている地点を中心に現地を見学しました。また、計画地の様子も見学しました。



4 ワークショップの進め方やルールを理解しよう!

- ワークショップのテーマや目的、ルールなどについて説明されました。



5 参加者の関係づくり!

- 各班で自己紹介が行われました。



6 現地見学で気づいたことなどを共有しよう!

- 各地点の川岸や河床、生き物について感じたことを話してもらいました。



7 整備の方針について意見交換

- 計画地をどのように整備したらよいかについて意見をいただきました。



8 意見のまとめ

- 班ごとに意見を発表しました。



9 閉会

- 閉会のあいさつが行われました。



みなさんのいろいろなご意見



1班



2班



3班



4班

ご意見の一部を紹介

- 水流を確保するために傾斜、蛇行をつくる。
- 池、わんどをつくる。
- 親水性のため、水路(枯れない程度)をつくる。
- 動物や昆虫の種類を考慮した植物を植える。
- 適度な冠水のある河川敷をつくる。
- 木陰があり、歩ける空間をつくる。
- 高水敷まで上げて植樹する。
- 遊具のない児童公園にする。
- 子供が走り回れるような広場をつくる。
- 駐車場、トイレ、ベンチなどの施設整備。

次回のワークショップでは・・・

- 整備方針について1回目のワークショップで出されたみなさんのご意見の報告。
- 整備方針にそって、具体的な整備のアイデアについてみなさんのご意見をいただきます。

お問い合わせ先

〒626-0044 京都府宮津市宇吉原2586-2
 京都府丹後土木事務所 災害対策室 安田、安藤、坂井田
 TEL(0772)22-3243 FAX(0772)22-3250